

事業所名

こどもサポートあすか

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		【こどもたちの「あす」をひらき、自分らしく生きる力をはぐくむ】 多様な体験と対話を通して自分を感じ、考え、表現する力を育てます。 子どもたちが安心できる環境の中で、ちいさな挑戦や試行錯誤を積み重ね、未来へ一歩ずつつながるサポートを行います。						
支援方針		～感じて動いて、自分らしく育つ～ 《体感統合》を通じて、子ども一人ひとりの育ちを支えていきます。 生活の基盤づくりとともに、子どもが安心して挑戦できる環境を整えながら、「感じる」「動く」「つくる」体験を通して、子どもたち一人ひとりの発達に合わせた総合的な支援を行います。						
営業時間		9 時	30 分	18 時	30 分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い・うがい・トイレ・着替えなど、生活に必要な動作を体験的に繰り返し学べるようにします。 ・視覚的支援（写真・絵カード）や手順提示をおこない、見通しを持って取り組めるよう支援します。 ・おやつ時間を設け、食事マナーや咀嚼の促しや、食感・においなど、五感で生活習慣を楽しめるようにします。 ・定期的な利用による曜日の認識、活動の区切り・始まりと終わりを明確にし、意識することで生活のリズムを整え安定を図ります。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の中で五感を使い、様々な素材や動きに触れながら、感覚と運動の土台をはぐくみます。 ・体感・バランスに必要な粗大運動から、指先に必要な微細運動の基礎を遊びの中に取り入れ、自然に統合し「できた！」という自信につなげていきます。 ・子ども個々に合った刺激量・スピードで活動を調整し、感覚の過敏・鈍麻にも配慮します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードや実物を使って活動の流れや手順を分かりやすく提示し、理解と見通しを持てるよう支援します。 ・順番遊び、さいころ遊び、まねっこゲームなどを通して記憶・集中・注意の力を養います。 ・GO/STOPゲームやルールのある遊びを通して、行動の切り替えやコントロール力を身につけます。 ・色・形・数など認知的な概念を、感覚や身体を使った遊びの中で自然に学べるようにします。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・身体表現や音遊びを取り入れ、ことばと感覚をむすびつける体験を行います。 ・絵カードや気持ちカードを活用し、子どもが自分の気持ちや欲求を選んで伝えられるよう支援します。 ・手遊び、音のキャッチボール、なりきり遊びなどを通して、やりとりの土台を育てます。 ・自分の作品や体験をスタッフや友達に伝える経験を積み、言葉の表出の機会を増やします。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1での安心できる信頼関係を丁寧に築き、徐々に集団活動やグループ遊びへと広げていきます。 ・協力が必要な活動を通して、自然な形で「いっしょに」を体験していきます。 ・ごっこ遊びを通して、ルール・順番・役割を理解できるよう支援します。 ・活動の前後に「ありがとう」「楽しかったね」等簡単なふりかえりを行い、感情の共有を大切にします。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・療育中の様子など子どもの情報提供や定期的な療育内容の調整を行っていきます。 ・ペアレントトレーニングの要素を取り入れ、発達特性の理解と家庭での実践につなげられるよう定期的なフィードバックや個別相談を行います。 ・保護者同士の交流会を設け、孤立を防ぎ共感と学びのある支援ネットワークを形成します。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進級、就学などのスムーズな移行を目指し、発達段階に応じた連携・支援を実践していきます。（サポートファイルかけはしの記入等） ・就学、ライフステージの変化などに対して必要に応じて確認し、支援に活かしていきます。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・医療、保育、教育、福祉など地域の関係機関と連携し、状況に応じた情報提供、必要な支援機関へのつながりを積極的に図ります。 ・地域イベントや交流を通じて、社会とのつながりをはぐくみ、地域全体での育ちを支える環境づくりに努めます。 ・ボランティア受け入れや外部講師による体験活動を取り入れ、社会との接点を広げます。 ・地域資源とのネットワークを活かし、より多様な支援を届けます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修・ケースカンファレンスを通じて、専門性の向上と支援の質の均一化を図ります。 ・各職員がミッション・ビジョン・バリューに共感し、子どもと本気で向き合う姿勢が持てるよう支援します。 ・チームで支えあい、共に学び、共に育つ職場環境を大切にします。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流、家族交流など、あすか以外の子どもや大人とかわるイベントの開催 ・季節に合わせたイベントの実施（例：誕生会、お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、初詣、節分など） 						